

§ 2 . 現況の交通・沿道環境について

2 - 1 . 国道 2 号と山陽自動車道の現況交通量

国道 2 号

大型車が多く、道路混雑の激しい国道 2 号

ほぼ全線にわたり混雑度 1.0 を超えている。特に、志和～海田間（区間番号 1002）において混雑度 2.11 と顕著である。

大型車は全線にわたり 10,000 台前後通行している。特に、志和～海田間において、混入率が 35%以上と高くなっている。

山陽自動車道

交通容量に余裕のある山陽自動車道

全線にわたって混雑度 1.0 未満であり、交通容量に余裕が見受けられる。交通量は、広島東 IC～志和 IC 間が最も多い。

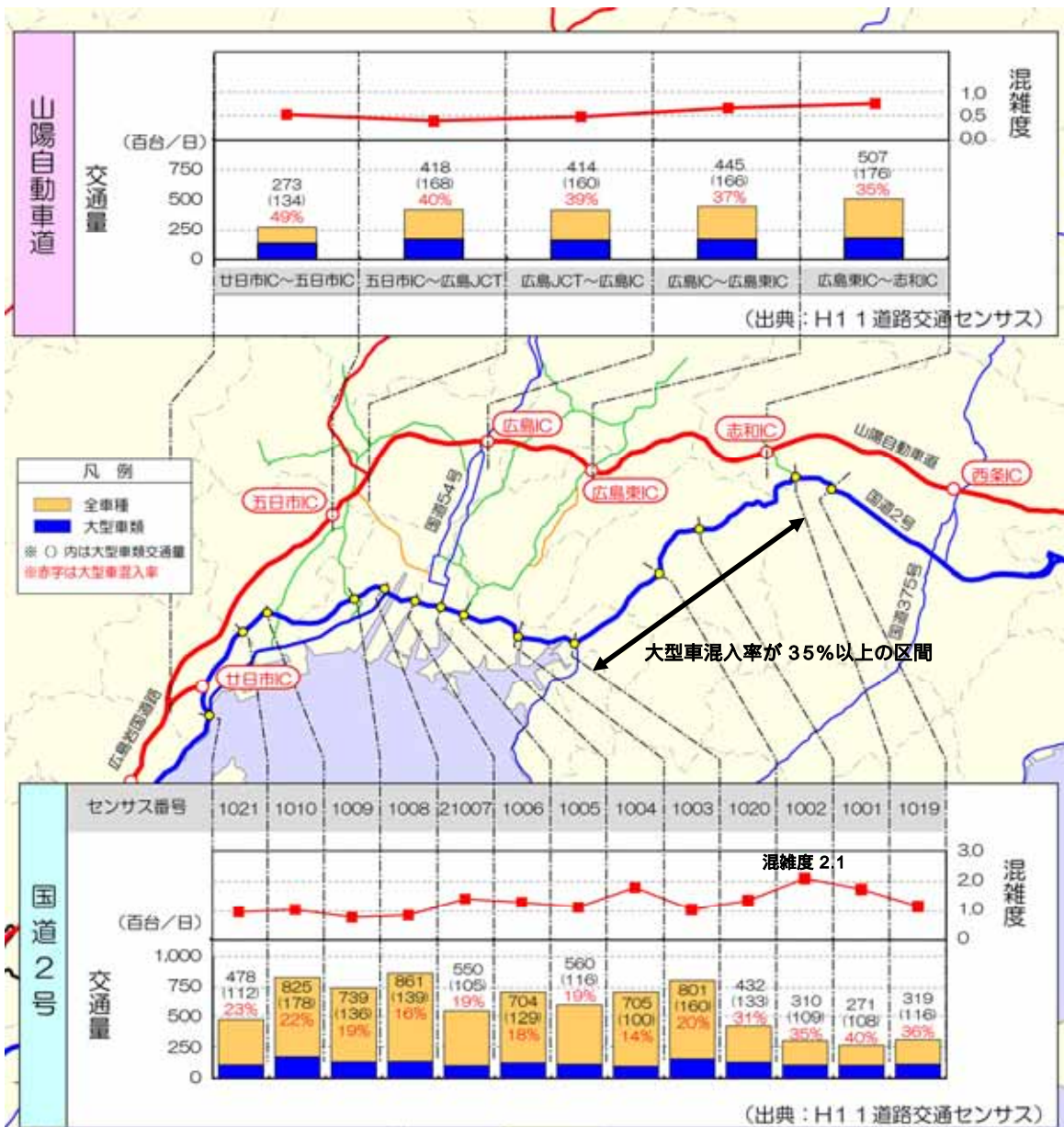


図 2 - 1 現況交通量と混雑度

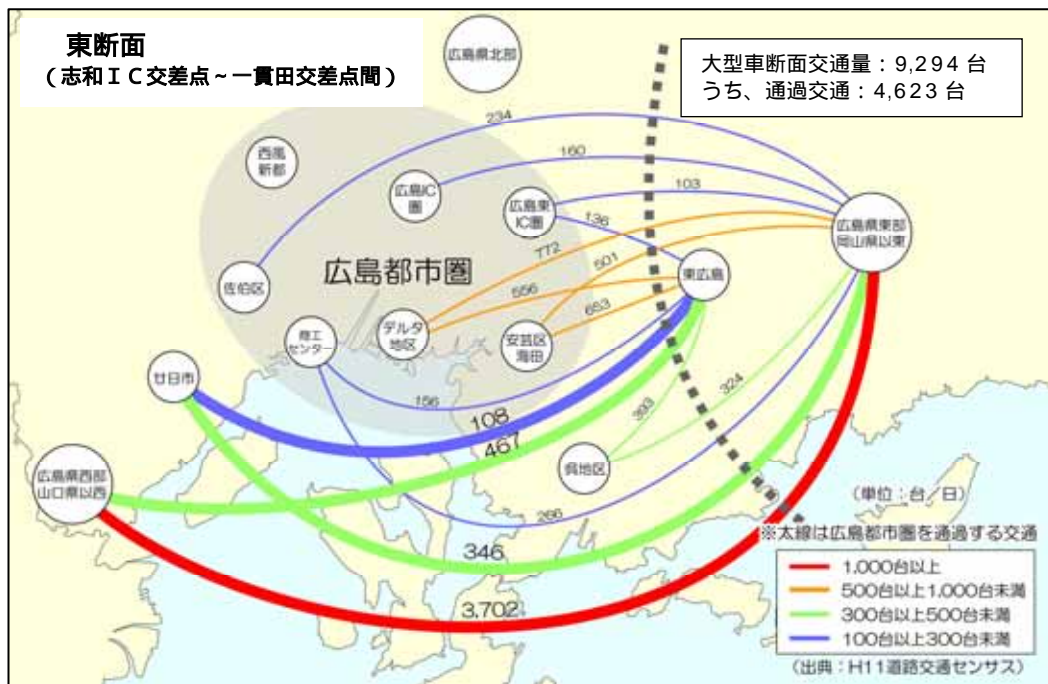
2 - 2 . 交通流動

対象区間内における国道 2 号東西断面の大型車交通流動を以下に示す。

大型車の通過交通量の多い国道 2 号

広島都市圏を通過する大型車は、東断面においては約 49.7%の 4,623 台であり、西断面については、約 50.0%の 5,669 台通過していることから、国道 2 号の大型車の通過交通比率が高い。

また、デルタ地区、商工センター、安芸区・海田などの広島市内中心部に発着地を持つ交通が東断面では 2,904 台（約 30%）、西断面では 2,507 台（約 22%）存在している。



大型車断面交通量：11,331 台
うち、通過交通：5,669 台

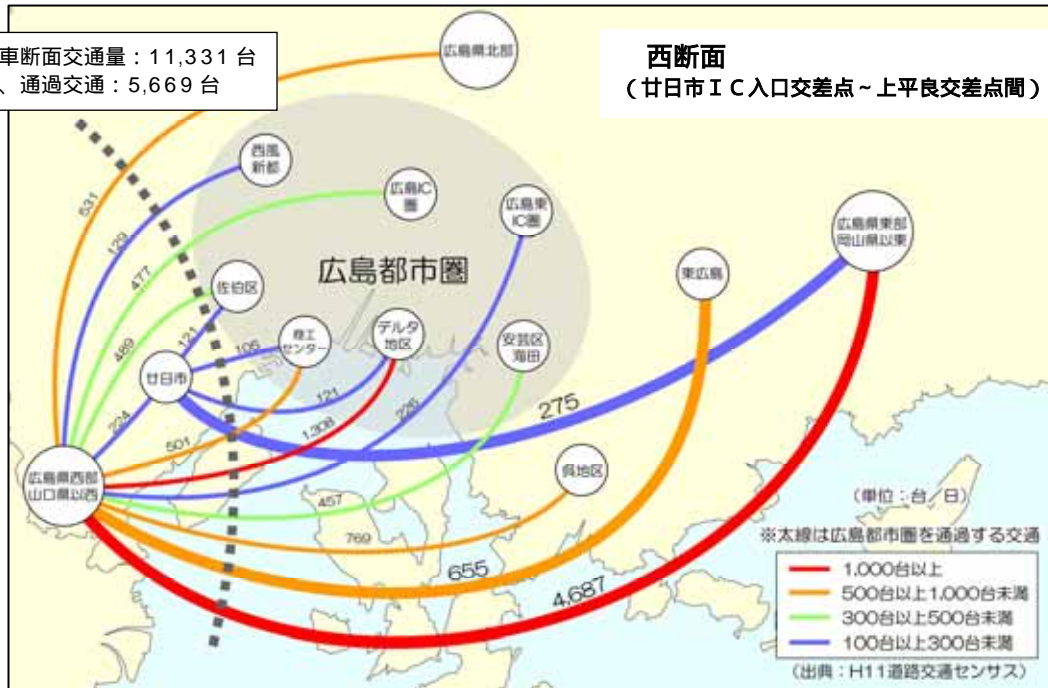


図 2 - 2 東西断面の大型車交通流動

2 - 3 . 国道 2 号の沿道環境

夜間、要請限度を超過している箇所が多い国道 2 号

昼間の騒音は、要請限度（75dB）に達していないが、環境基準（70dB）を超過している箇所が多い。夜間の騒音は、廿日市市串戸、向洋本町、中野東、海田町国信、上瀬野の等において要請限度（70dB）を超過している。

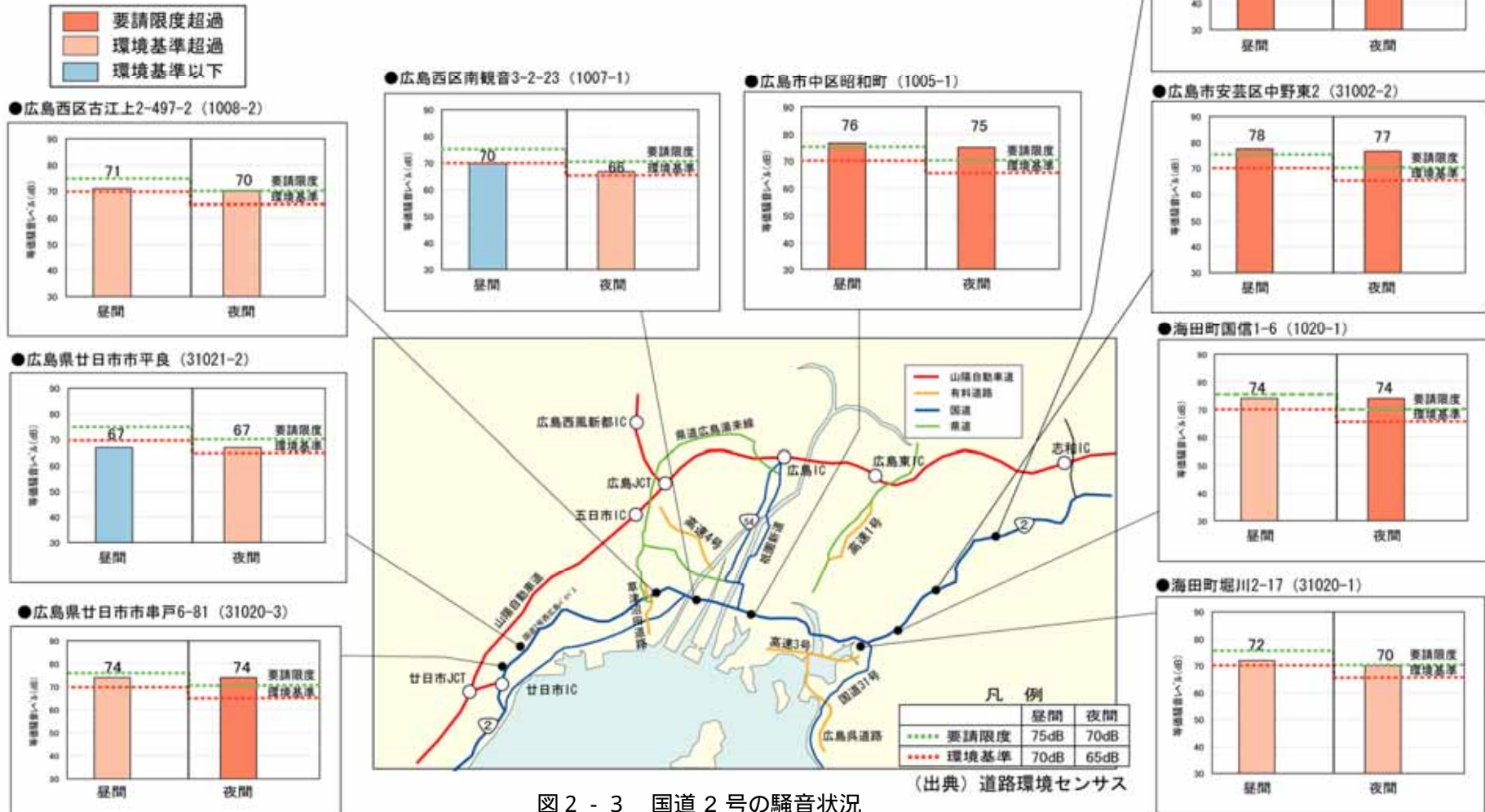


図 2 - 3 国道 2 号の騒音状況